

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【茨城県】

1 実践テーマ	【 II 】
2 実施対象者	常陸太田市立太田小学校 全児童 6学年14クラス 特支3クラス 児童421名 教職員25名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (道徳・総合的な学習の時間) 2 行事名 ( ) 3 その他 ( ) (2) 地域における活動 1 イベント名 ( ) 2 その他 ( )
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック競技について、理解を深める。</li> <li>・グローバルマナーとおもてなしの心を学ぶことで、自己を確立し、他者を受容して、積極的に交流を図ることができる。</li> <li>・礼節を重んじ、助け合って生活する心を醸成する。</li> </ul>
5 取組内容	<p>日本航空元 CA、現筑波大学客員教授 江上いずみ先生をお招きしての「おもてなし講座」の実施</p> <p>(1) 期日 平成29年11月17日(金)</p> <p>(2) 場所 太田小学校体育館</p> <p>(3) 演題 「おもてなしの心」</p> <p>(4) 日程 9:10~ 9:15 開会行事(進行:児童) 9:15~10:15 おもてなし講座Ⅰ(1~3年) 10:30~12:00 おもてなし講座Ⅱ(4~6年) 12:00~12:10 閉会行事(進行:児童)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>相手を見てあいさつ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>握手でお別れ</p> </div> </div> <p>&lt;児童の感想から&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ、ドアのノックの数など、いろいろなことが分かった。これからの生活に役立てたい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• やっぱりあいさつは大切だと思った。</li> <li>• 相手を見て、元気よく接することが大切だと思った。</li> </ul> <p>東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会マスコット投票に参加</p> <p>&lt;目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• マスコットを選ぶ活動を通して、東京オリンピック・パラリンピック大会への参加意識を啓発するとともに、関心を高める。</li> <li>• 大会マスコットの役割について理解を深める。</li> </ul> <p>&lt;活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オリンピック・パラリンピック大会について知る。</li> <li>• 過去の大会マスコットについて理解を深める。</li> <li>• マスコット候補案の紹介</li> <li>• グループごとにディスカッション       <ul style="list-style-type: none"> <li>5～6人でグループになりマスコットを選ぶ</li> <li>「私は〇番目、理由は〇〇だから」</li> </ul> </li> <li>• 各グループのマスコットを推薦する。</li> <li>• 各グループの発表を受け、クラスとしてのマスコットを一つ選定する。</li> </ul> <p>&lt;グループの発表から&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 候補「イ」です。       <ul style="list-style-type: none"> <li>選んだ理由は、日本のお祭りならではの熱気を伝え、炎の尻尾で人々に元気を与える。外国の方々にも力を与えるし、2人は親友でありよきライバルだからこそ、本気で頑張れると思えるマスコットだと思うから。</li> </ul> </li> <li>• 候補「ウ」です。       <ul style="list-style-type: none"> <li>日本にいる昔からの動物なので、外国の方々や選手が興味をもってくれる。日本伝統の文化が、いろいろな国に伝わると思う。</li> </ul> </li> </ul>
6 主な成果	<p>江上先生の講演後の児童の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 児童が職員室に入室する際に、ドアをノックするマナーを意識している姿が多く見られた。</li> <li>• あいさつをする際に、相手の目をよく見て行う児童が増えた。</li> <li>• 分離礼（あいさつの後に礼をする）を心がける児童が増えた。クラスでも実行するなど、全校に広がった。</li> </ul>
7 実践において工夫した点（事業の特色）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• おもてなし講座を、低高2ブロックに分け、全校児童が講演会に参加できるように時間設定をした。講演内容も、学年にあった内容で依頼し、実施することができた。</li> </ul>
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 特になし</li> </ul>
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、あいさつ等のコミュニケーションスキルの向上を図る。</li> </ul>